

株式会社日本格付研究所

ソブリン・カントリーリスク分析講座

フィナンシャル・プログラムによるIMFのマクロ経済分析アプローチ

この講座は、新興国・先進国のマクロ経済分析の考え方と技術的な手法について理解を深めることを目標とします。ソブリンリスクやカントリーリスクの分析は、世界経済環境の変化や政治的な要因の影響を踏まえて、分析対象国の経済分析を行うことが中核的な作業となります。経済分析の手法として、加盟189カ国の経済分析を実施しているIMFのマクロ経済分析アプローチである「フィナンシャル・プログラム」を取り上げ、分析のフレームワークを解説し、それを実際に活用して経済分析の実習を行います。コースは、ソブリンリスクとカントリーリスクの考え方、経済危機の歴史と国際的な支援制度、マクロ経済分析のフレームワークに関する講義、討議、および具体的な国を題材としたケース・スタディなどにより構成されます。

>>>本講座は次のような方におすすめです<<<

一定の実務経験を有する下記業務の担当者様の受講をお勧めしております。

商業銀行
政府系銀行
証券会社

ソブリンリスク・
カントリーリスク分析

機関投資家
投資顧問業

ソブリンリスク・カントリーリスク分析
において政治的な要因をどのように
経済分析に反映させるか？

過去においてどのような経済危機が
発生してきたか？

経済危機を引き起こした新興国をIMFは
どのように支援するか？

経済危機を引き起こした新興国に対して
どのような外部支援が実施されてきたか？

実物経済、金融部門、財政部門、国際収支
の4つのマクロ経済部門は
どのようにつながっているか？

公的債務、対外債務の持続可能性を
どのように分析するか？

本講座ではこれらのポイントを学習していただけます。

プログラム詳細

本年度は入門編に加えて、発展編のコースを開講予定しております。

	コース1（入門編）	コース2（発展編）
実施時期	2020年10～11月	2021年2月
講義	<ul style="list-style-type: none">・カントリー・ソブリンリスク概念・経済危機の歴史・IMFの金融支援制度・経済分析のフレームワーク（実物経済、金融・財政部門、国際収支部門）・トルコ共和国の政治・経済	<ul style="list-style-type: none">・債務の持続可能性分析のフレームワーク・ソブリンリスクの定量モデル
ケース・スタディ	<ul style="list-style-type: none">・トルコ共和国経済について20年の実績見通しおよび21年の見通し作成・21年について調整シナリオを作成・仮定の妥当性と結果の含意についてグループ討議を実施	<ul style="list-style-type: none">・トルコ共和国経済について20年の実績見通しおよび21年の見通しをアップデート・それを用いて公的債務の持続可能性について分析を実施、グループ討議を行う。
備考	<ul style="list-style-type: none">・18年、19年に実施した入門編と同様の内容を実施します。	<ul style="list-style-type: none">・今年度初めて開催する応用編です。基本的にコース1を受講された方の受講をお勧めします。
必要環境	<ul style="list-style-type: none">・Zoomを利用した講義・グループ討議、およびExcelを使用した経済シナリオ作成の実習を行います。・スマホまたはPCによるZoom会議へのアクセス、Excelによる表計算作業、メールでのExcelファイルのやり取りが可能であること前提とします。	
申込時期	現在受付中（20年8月末まで）	20年10月ころ募集予定

詳細・お申込み

下記のリンクよりプログラムのより詳細な説明および申込書をご覧ください。

[第3回ソブリン・カントリーリスク分析講座詳細・申込書](#)

オーダーメイド研修のご案内

JCRでは、セミナーや研修講座を主催するほか、お客様のご要望に基づき、特定のテーマについての研修開催や、お客様のもとへの研修講師の派遣も承っております。

JCRは信用リスク分析のスペシャリスト集団です。格付対象は、事業法人、金融法人のほか、投資法人、財投機関、ソブリン、国際機関、ストラクチャードファイナンス、プロジェクトファイナンス、アセットファイナンスなどと多様で、豊富な格付実績を有します。また、ESGやグリーンファイナンスについての実績も積み上げています。

JCRは、蓄積されたアナリストの知見をお客様と共有させていただき、お客様の信用リスク分析力の向上にご協力いたします。ぜひJCRのオーダーメイド研修サービスをご活用ください。